

大野城市議選で主婦ら企画

11日に公開討論会

予定者27人 15人が参加へ

統一地方選

統一地方選で実施される大野城市議選（19日告示、26日投票）の公開討論会が11日、同市の大野城まどかぴあで開かれる。定数20に対し立候補予定者は27人で、うち15人が討論に参加する。

市内の主婦、逢坂裕子さんから7人の女性が市議選の投票率低下に危機感を持ち「大野城投票率あっぷの会」をつくって運動を展開、結成10年目を迎えた。今回は実行委（14人）をつくり討論会を初実施する。

討論会は午後1時半～4時。福岡市の市場調査会社、シーコムの子会社、村上隆英社長がコーディネートする。第1部は立候補予定者が重点政策などを所信表明。

第2部は市政の課題に〇×で答え、第3部で各目的重点政策への質問に答える。

同市議選の投票率は前回から50%を割り、45・61%、42・62%と低迷している。入場無料、託児は要予約。逢坂さん080・3963・9104。

【勝野昭龍】